

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

English Translation of Relevant Part(s)
of Japanese Laid-Open Patent Application No. 7-319898

(57)Abstract

FEATURES: CD-ROM 10 stores information of products. MPU 11 makes monitor 2 display the information of products in response to a direction by a user. MPU 11 records on a nonvolatile memory 14 the number of times of displaying each product. In response to a direction by the user to display only products that the user has not watched yet, MPU 11 searches into the display time area of the nonvolatile memory to display only the corresponding products one by one. The information of the number of times of displaying each product is also transmitted to a computer of a mail-order firm when the computer is connected through a telephone line to the electronic catalog device 1 for making an order.

ADVANTAGES: Thus, the user can watch a new product without fail. Further, the mail-order firm is informed of a product that is not ordered but is frequently watched in addition to a product that is actually ordered, to thereby know better of users' taste, which is advantageous to prepare a new catalog.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-319898

(43)Date of publication of application : 08.12.1995

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 19/00

(21)Application number : 06-107164

(71)Applicant : SANYO ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing : 20.05.1994

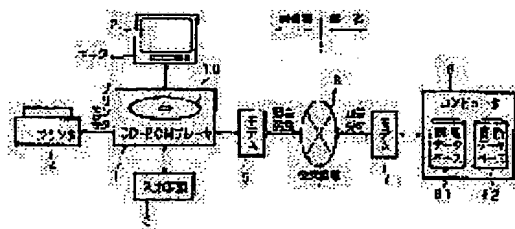
(72)Inventor : ENOMOTO MITSUNOBU
HORIGUCHI SEIICHI

(54) ELECTRONIC CATALOGING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent a user from overlooking a commodity by displaying only the commodity which is not displayed once based on information stored in a display circuit storage area.

CONSTITUTION: When a consumer requests a catalog to a tradesman, he checks whether the consumer is registered as a customer or not by the customer data base 81 of a computer 8. When he is not registered, he is registered and catalog CD-ROM 10 is sent. The consumer reproduces CD-ROM 10 by a player 1, displays it on a monitor 2 and retrieves the commodities. The computer 8 supplies stock information obtained by checking a commodity data base 82 in accordance with the collation. In such a case, only commodity information which the user does not display is displayed and supplied. When the commodity to be purchased exists, a purchase processing is executed and data is transmitted/received with the computer 8 through a public line 6. Then, the commodity is sent and a price is paid.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 20.08.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 08.08.2000

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-319898

(43) 公開日 平成7年(1995)12月8日

(51) Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/30

19/00

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

9194-5L

G 0 6 F 15/ 40

15/ 24

3 7 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号

特願平6-107164

(22) 出願日

平成6年(1994)5月20日

(71) 出願人 000001889

三洋電機株式会社

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

(72) 発明者 榎本 光伸

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三

洋電機株式会社内

(72) 発明者 堀口 成一

大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 三

洋電機株式会社内

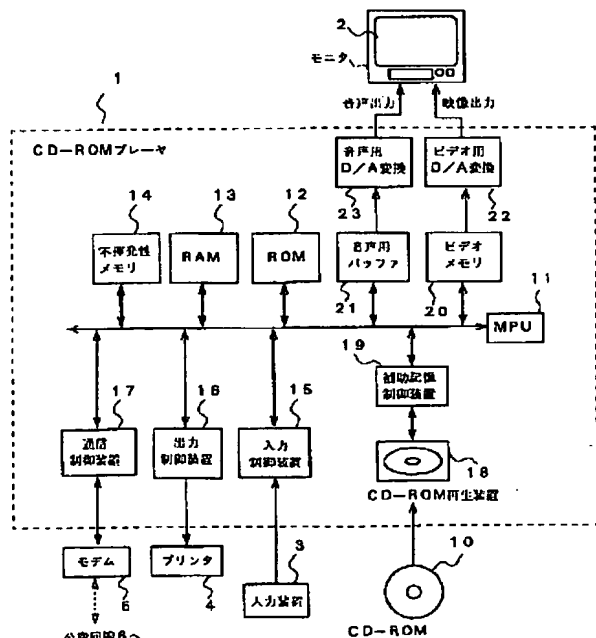
(74) 代理人 弁理士 安富 耕二

(54) 【発明の名称】 電子カタログ装置

(57) 【要約】

【構成】 CD-ROM 10 に商品情報が記録してあり、MPU 11 は使用者の指示により商品情報をモニタ 2 上に表示する。MPU 11 は、商品を表示した回数を不揮発性メモリ 14 に記録する。そして、使用者からまだ見ていない商品のみを表示するように指示があると、MPU 11 は不揮発性メモリの表示回数領域を検索し、当該商品のみを順次表示する。また、注文発注のために通販業者のコンピュータと電子カタログ装置 1 が電話回線で接続されたときに、表示回数領域の情報を通販業者のコンピュータに送信する。

【効果】 使用者は商品を見落とすことがなく、また通販業者も実際の注文情報だけでなく、注文には至らなくてもよく表示している商品の情報を得ることにより、使用者の嗜好をよりよく知ることができ、次のカタログ制作に生かすことができるという効果がある。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の商品に係る情報を記録してある記録媒体と、前記記録媒体からその記録情報を読み出す手段と、読み出した商品情報を表示する表示手段と、前記表示手段で表示した商品情報を記憶する手段と、前記記憶手段の内容に基づいて、過去に表示させたことのない商品情報のみを表示させるよう制御する制御手段とからなる電子カタログ装置。

【請求項 2】 複数の商品に係る情報を記録してある記録媒体と、前記記録媒体からその記録情報を読み出す手段と、読み出した商品情報を表示する表示手段と、前記表示手段で表示した商品情報を記憶する手段と、表示された情報に係る商品を選択する手段と、選択した商品に係る発注情報を作成する手段と、前記商品の販売業者の通信手段と通信網を介して接続する手段と、該手段を用いて前記発注情報と前記記憶手段の内容を前記販売業者の通信手段へ送信する手段とを備える電子カタログ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は CD-ROM などの記録媒体を利用した新規な電子カタログ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 通信販売の一形態として、カタログ本を消費者へ定期的に送付し、これに添付した書式に注文商品を記入させ、この注文書を発送させ、これに従い商品を発送するというものがある。

【0003】 このようなシステムにおいては、商品の細分化、多様化等によりカタログ本の情報量が非常に多くなってきており、必要な情報を得るために複雑な手間と時間を要するようになってきている。

【0004】 また、上記と同等の理由でカタログ本が非常に分厚くなったり、あるいは分冊化されたりしているため、通販業者が負担するカタログ本の制作コスト、配送コストが嵩む結果も招いている。

【0005】 以上のようなカタログ本の大規模化と検索の複雑化に対して、カタログデータを CD-ROM 等の記録媒体に収録することにより、カタログを軽量化して配送コストを軽減し、また、編集、改版を容易化して制作コストを低減するとともに、情報検索の複雑性を取り除いた電子カタログシステムが提案されている。（特開昭 62-55767、特開平 2-18669、特開平 2-268369）

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は、このような電子カタログシステムにおいて新規な情報提示手段を有する電子カタログ装置を提供しようとするものであって、記録媒体上に記録された情報を漏らさず見ることができる手段を提供することを目的とする。さらに本発明は、通信網を介して電子的注文データを送信することが

できるとともに、使用者がどの商品をよく見たか、あるいは一度も見なかった商品はどれかといった情報を送信することができる電子カタログ装置を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】 第 1 発明の電子カタログ装置は、複数の商品に係る情報を記録してある記録媒体と、前記記録媒体からその記録情報を読み出す手段と、前記読み出し手段に接続され、読み出した商品情報を表示する表示手段と、前記表示手段で表示した商品情報を記憶する手段と、前記記憶手段の内容に基づいて、過去に表示させたことのない商品情報のみを表示させるよう制御する制御手段とからなることを特徴とする。

【0008】 第 2 発明は、さらに表示された情報に係る商品を選択する手段と、選択した商品に係る発注情報を作成する手段と、前記商品の販売業者の通信手段と通信網を介して接続する手段と、該手段を用いて前記発注情報と前記記憶手段の内容を前記販売業者の通信手段へ送信する手段とを備えることを特徴とする。

【0009】

【作用】 第 1 発明では、使用者が表示させたことのない商品情報のみを表示させることができる。

【0010】 第 2 発明では、使用者がどのような商品に興味を持っているかを販売業者が知ることができる。

【0011】

【実施例】 以下図面を参照しながら本発明の一実施例を説明する。図 1 は本発明の電子カタログ装置を用いたシステムの全体的構成図であり、通信販売業者のコンピュータ 8 はモデム 7 を介して公衆回線 6 と連なっており、ここに多数の消費者のモデム 5（図には一消費者のものを示す）が接続されている。コンピュータ 8 は顧客情報、商品情報のデータベース 81、82 を有している。このシステムの中核をなすのは CD-ROM プレーヤ 1 であり、モデム 5 との間でのデータ送受信を、従ってコンピュータ 8 とのデータ送受信を可能としている。CD-ROM プレーヤ 1 には月次または四季ごとに業者から送付されてくる CD-ROM 10 のカタログが装填され再生される。

【0012】 CD-ROM プレーヤ 1 にはマウス、コントロールパッド等の入力装置 3 が接続され、CD-ROM 10 の再生の指示、画面変更、発注の指示等をこれで行うようにしている。CD-ROM プレーヤ 1 には CD-ROM 10 からの読み出し情報、入力装置 3 からの入力情報等を表示するためのモニタ 2、発注情報の印写のためのプリンタ 4 が接続されている。

【0013】 図 2 は CD-ROM プレーヤ 1 のブロック図である。MPU 11 はこのプレーヤ 1 の制御中枢であり、CD-ROM プレーヤ 1 の制御プログラムを格納した ROM 12、ワークメモリとしての RAM 13、発注情報格納用、ならびに表示回数情報格納用の不揮発性メ

モリ14、CD-ROM再生装置18の制御をする補助記憶制御装置19、入力装置3のインターフェースである入力制御装置15、プリンタ4のインターフェースである出力制御装置16、モデム5との間で送受信を行う通信制御装置17ならびにモニタ2に表示させるべき画像情報及び音声情報をそれぞれ記憶するビデオメモリ20及び音声用バッファ21と共にバスに接続され、これらの相互間のデータ送受を可能としている。その他ビデオ用D/A変換器22はビデオメモリ20内のデジタルデータをモニタ2へ与えるに際しアナログデータに変換し、また音声用D/A変換器23は音声用バッファ21内のデジタルデータをモニタ2へ与えるに際しアナログデータに変換するものである。

【0014】次にCD-ROM10に記録されている情報について説明する。表1はCD-ROM10に記憶されている商品情報の例を示している。すなわち当該CD-ROM10内での整理のため番号、各商品が属する大分類、小分類、商品名（型番等も含む）、価格、商品コードの他にCD-ROMの特性を生かした表示データを有する。即ちテキストと、モニタ2画面に表示する画像情報（写真などの静止画、コンピュータグラフィックス、ビデオ等の動画）と、そのスピーカから出すべき音声情報（音楽、ナレーション）とを含んでいる。

【0015】

【表1】

商品番号	大分類	小分類	商品名	価格	商品コード	表示データ
1	電気製品	AV商品	大型テレビ	¥500,000	AVT00001	・ 静止画 ・ 音声 ・ 動画
2	電気製品	AV商品	小型テレビ	¥150,000	AVT00002	
?	?	?	?	?	?	
100	電気製品	暖房器具	石油ストーブ	¥35,000	CH11-2531	
?	?	?	?	?	?	
200	家具	陶器	花瓶	¥1,000,000	TK0123	

【0016】更にCD-ROM10にはこの電子カタログシステムを動作させるための制御プログラムとCD-ROM10を特定するID情報が記憶されており、MPU11は制御プログラムを最初に読み出してRAM13に記憶させ、それに従う後述の如き制御を行う。

【0017】なお電子カタログシステムの専用機としてCD-ROMプレーヤ1を構成する場合はROM12にその制御プログラムを格納しておけばよい。またCD-ROM10には上述した如き商品情報のみを記録しておき、制御プログラムはメモリカード等で提供することも可能である。

【0018】次にシステムの全体について説明する。図3はこのシステム全体の使用方法を説明するためのフローチャートである。消費者が業者にカタログを電話、郵便等によって請求すると（S32）、業者は請求者がコンピュータ8の顧客データベース81でその消費者が顧客として登録されているか否かを調べ（S42）、未登録の場合は、この消費者を登録する（S43）。そして請求に応じてカタログ（CD-ROM10）を発送する（S44）。消費者は送られてきたCD-ROM10をプレーヤ1に装填し、これを再生する（S33）。そ

て記録されている商品情報をモニタ2に表示させて商品の検索をする（S34、S35、S38）。必要に応じて商品の在庫について照会を行う（S36、S37）。これには公衆回線6を用いての通信が業者のコンピュータ8との間で行われる。コンピュータ8はこの照会に応じて商品データベース82を調べて在庫情報を提供する（S45）。なおこの照会は在庫情報に限らず納期、その他の情報をも含む。

【0019】購入商品がある場合は（S39）、購入処理（S40）を行う。この場合も公衆回線6を介してコンピュータ8とのデータ送受信が行われ、コンピュータ8は注文の受付処理を行う（S46）。その後商品の発送（S47）、代金の支払い（S41）が行われる。

【0020】次にCD-ROM10の記録情報を表示させ、また所望商品を検索する場合の操作及びMPU11による処理の手順を図4、図5のフローチャートに従って説明する。

【0021】CD-ROM10をプレーヤ1に装填して電源を入れると（S50）、CD-ROM10が以前まで使用していたものと同じかどうか、不揮発性メモリ14に記録されているIDをチェックする（S51）。I

Dが違う、すなわちCD-ROM10が今までのものと異なることが認識された場合は、不揮発性メモリ14内に設けられた表示回数領域をクリアするとともに新しいCD-ROMのIDを記憶する(S52、S53)。また、同じCD-ROMであると認識された場合は、何もせず、図7に示すメインメニューが表示される(S54)。入力装置3の操作により所望のメニューを選択する操作を行えばよい(S55)が、メニューとしては商品を順に眺める商品順表示(S64)、欲しい商品を探す〔2通りあり、品目のみで検索する品目検索(S56)及び複数条件(品目と価格など)で検索する条件検索(S57)〕、表示回数によって表示させるモード、購入指定したもののみを表示させるモード(S58)が用意されている。これらのモードについては後述する。これらのモードは入力装置3の操作(マウスのクリック等)によって選択される。

【0022】商品順表示(S64)のモードは商品を1画面ずつ、入力装置3の操作に従って順次表示するものであり、図8にその一例を示す。画面には静止画情報が表示されて、商品紹介ナレーションが音声出力される。画面下側にはソフトファンクションキーが表示されている。使用者はこのソフトファンクションキーを操作することにより後述するように、順次商品を眺めることができる。

【0023】メインメニュー(S54)で「商品を探す」を選択した場合は図9に示すような商品検索のためのメニューが表示される。図示のような品目検索(S56に相当)を選択すると図10(a)に示すような品目検索画面が現れCD-ROM10中の商品情報の大分類が表示される。ソフトキーの「選択」を選択すると指示した大分類のものが選択され、図10(b)に示すような小分類の商品リストが表示される。ソフトキー「戻る」はメインメニューに戻る。図10(b)の状態ではソフトキー「表示」を選択すると指示した小分類の一覧表示(S59)が行われる。ソフトキー「選択」を選択した場合は指示した小分類の更に下位の分類のものが表示され、また最下位の分類である場合は一覧表示(S59)となる。ソフトキー「戻る」は図10(a)の画面に戻る。図11、図12は一覧表示の画面の例を示し、前者はテキストモードによる一覧表示、後者は画像モードによる一覧表示である。

【0024】ソフトキー「画像モード」、「テキストモード」はそれぞれ表示モードの切り替えである。ソフトキー「表示」を選択した場合は指示した商品の表示が図8のように行われる(S62)。ソフトキー「検索」は再検索(S60)となり、図9の画面へ戻る。ソフトキー「終了」はメインメニューへ戻る。(S63)

図13、14は条件検索(S57)のモードを選択した場合の画面を示している。まず、検索条件の項目が一覧表示され(図13(a))、項目の選択及びソフトキー

「選択」の操作で該当項目の条件が一覧表示される。

(図13(b))

図14(a)は「品目」を選んだ場合を示している。図13のソフトキーで「戻る」はいずれも前画面への復帰を指示するためのものである。ソフトキー「条件追加」は、更なる絞り込み条件を追加することを指示するためのものであり、図13(a)の条件項目選択画面へ戻り、他の項目の選択を行わせる。図14(a)は品目及び価格の2条件を設定した状態を示す。ソフトキー「条件削除」は既設定項目の削除を指示するためのものであり、ソフトキー「検索開始」は設定条件での検索を指示するためのものである。この検索が指示されるとMPU11はCD-ROM10の商品情報から設定条件のものを検出し、図14(b)に示すように検索件数を表示する。ソフトキー「表示」は検索結果を図11、または図12の如く一覧表示させる。

【0025】商品検索のためのメニュー(図9)において、「購入予定の商品を見る」を選択した場合(S58)は、MPU11はCD-ROM10の商品情報から購入が設定された商品を検出し、図14(b)に示すように検索件数を表示する。また、「まだ見ていない商品を見る」を選択した場合は、MPU11は不揮発性メモリ14に設けられた表示回数領域をサーチし、一度も表示されていない商品を検出し、図14(b)に示すように検索件数を表示する。表示回数領域については後述する。この画面においてソフトキー「表示」は検索結果を図11、または図12の如く一覧表示させる。条件検索、購入商品検索とも図11、図12の該当商品の一覧表示が行われた後の動作は、先に品目検索の動作で説明したものと同一である。

【0026】次に、商品の表示(S64、S62)について、この動作をさらにくわしくした図5のフローチャートを用いて説明する。

【0027】図7のメインメニュー画面において「商品をはがめる」を選択した場合、あるいは図11、12の検索結果の一覧表示画面において「表示」を選択した場合はMPU11は図8のような商品表示を行い(S66)、さらに表示回数領域の内、表示した商品に対応する位置の値を1つインクリメントする(S68)。その後ソフトキーによる入力を待つ。

【0028】図8の画面においてソフトキー「次商品」、「前商品」はそれぞれ図11、12の次、前の商品の表示を指示するものである。ソフトキー「戻る」は図11または図12へ戻ることを指示するためのものである。ソフトキー「購入」は当該表示商品を後述するような発注情報に加える処理を行わせる。

【0029】ここで、「前商品」、「次商品」など別の商品へ進む指示がなされた場合(S69~S70)は、それぞれ次に表示すべき商品を表示する。

【0030】ソフトキー「終了」または「戻る」が選択

された場合は、S73によりこのルーチンを抜け、図4のS65もしくはS63に戻る。

【0031】また、図8の表示画面においてソフトキー「購入」を選択指示した場合は当該商品が購入商品リストに記憶される。このリストはRAM13または不揮発性メモリ14のいずれかに設ける。RAM13に設けた場合は、コンピュータ8への転送後に不揮発性メモリ14へ書き込むこととする。

【0032】次に、不揮発性メモリ14に設けられた表示回数領域について説明する。図6はこの表示回数領域を模式的に示している。メモリのアドレスは商品番号と対になっており、1商品(1アドレス)に4ビットが割り当てられている。この領域には、最初、全て0が書き込まれているが図5で説明したとおり、商品が表示される(S62、S64)たびに1ずつインクリメントされ、最高16回までの間で、その商品が何回表示されたかが記録される。従って、このメモリ領域の値が0の商品は一度も表示されていないということが分かる。また、このメモリ領域の値によって何度も表示されている商品は、購入には至っていないとしても、かなり興味を持って使用者が何度も見ている商品であることが分かる。

【0033】なお、このメモリは1商品について4ビットでなくてもよく、最低1ビットあれば、表示されたか否かが判定できることは言うまでもない。また、割り当てたビット数によって記憶できる最高表示回数が決まるが、これを越える場合はその位置の値をインクリメントしないようにしておくことよい(図5のS67)。

【0034】図15～図17はメインメニューで「商品の注文をする」を選択した場合の購入処理の手順を示すフローチャートである。

【0035】まず上述の購入商品のリストの内容をモニタ2に表示させる(S1)。図18は表示画面の1例を示している。この例では番号、品目、個数、価格が表示され、更に税込み合計価格等が表示されている。商品確認のために(S2)、商品情報を表示させる場合はその商品及びソフトキー「表示」を選択指示する(S3)。また購入商品リストに記憶させたものの取り消したい商品がある場合(S4)は、その商品及びソフトキー「削除」を選択指示する。これにより購入商品リストから当該商品は削除される(S5)。更に全商品の購入を中止する場合はファンクションキー「購入中止」を選択指示する(S6)。

【0036】以上の処理を終えて注文する場合(S7)においてオフライン注文、すなわち郵便による注文をする場合はソフトキー「プリント」を選択指示する(S8)。「プリント」を指示した場合はプリンタ4により発注情報が印写される(S25)。発注情報は購入商品リストの内容のほか発注者の住所、氏名、発注日等を含む。発注者の住所、氏名はCD-ROM10により提

供することとしてもよいし、別途メモリカード等によって提供する制御プログラムによって提供することとしてもよい。入力装置3としてキーボードを備える場合は発注者の入力操作によることとすればよい。

【0037】ソフトキー「注文」を選択指示した場合はオンライン注文となり、MPU11は通信制御装置17に所定の指令を発して業者の電話番号の発呼処理を行わせる。この発呼によりプレーヤ1はモデム5、公衆回線6、モデム7を介してコンピュータ8に接続される(S9)。そして発注情報を送信する(S10)。これを受けたコンピュータ8は商品データベース82を調べ、在庫の有無、ない場合の納期、入荷不能(売り切れ)等の情報を返信する(S26)。プレーヤ1はこれを図19に示すようにモニタ2に表示させる(S11)。この段階でも一部商品の削除、前商品の削除、前商品の購入削除がソフトキーで可能である(S12、S13、S14)。これらの処理はこの段階ではプレーヤ1内の購入商品リストの訂正のみならず、コンピュータ8側へも送信してその訂正を要求する。

【0038】一方、ソフトキー「注文」が選択指示された場合は購入商品リストが確定されて発注処理が行われる(S15)。これを受けてコンピュータ8はパスワードを要求する(S27)。図20はこの要求を受けた場合のモニタ2の表示画面であり、ここでパスワードを入力する(S16)。入力装置3としてキーボードを備えない場合はクリックで1字ずつ選択し、また1桁ずつ確定していく等の方法をとる。パスワードが送信されるとコンピュータ8はデータベース81の顧客情報から受信パスワードをチェックする(S28)。パスワードが不適である場合はコンピュータ8は注文拒否の信号を送り、これを受けたプレーヤ1は回線切断をする(S17、S20)。パスワードが適切であった場合は(S18)、コンピュータ8から注文受付確認のデータが送出(S29)されてくるので、これを受信する。つぎにコンピュータ8は表示回数データを要求する(S30)。MPU11はこの要求を受けて、表示回数領域のデータを順次送出する(S19)。コンピュータ8から受取完了データが送られてきたことを確認し(S31)、回線を切断する(S20)。なおデータ通信に用いる信号形態は任意である。

【0039】発注した場合は(S21)、発注情報の記憶をRAM13から不揮発性メモリ14へ転送することで行う(S22)。(発注リストをRAM13に設けた場合。)また確認情報として残しておくためにプリンタ4に印写させる(S23)。またこの間、モニタ2にも表示させる(S24)。

【0040】以上のように注文発注のためにコンピュータ8と電子カタログ装置が電話回線で接続されたときに、顧客がどの商品をよく表示させ、どの商品を一度も表示させていないかという情報を販売業者が取り込むこ

とができ、次のCD-ROM作成時の貴重な情報とすることができる。

【0041】また、前述の実施例においては記憶媒体としてCD-ROMを使用したか、半導体メモリなどランダムアクセスが可能なものであれば代替可能である。

【0042】

【発明の効果】以上のように本発明によれば、表示回数記憶領域に記憶された情報に基づき、一度も表示していない商品のみを表示させることができ、使用者は商品を見落とすことがなく、また通販業者も実際の注文情報だけでなく、注文には至らなくてもよく表示している商品の情報を得ることにより、使用者の嗜好をよりよく知ることができ、次のカタログ制作に生かすことができるといふ効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明装置を用いた電子カタログシステム全体のブロック図である。

【図2】本発明の電子カタログ装置のブロック図である。

【図3】システム全体の説明のためのフローチャートである。

【図4】商品の検索・表示の処理のフローチャートである。

【図5】商品の表示の処理のフローチャートである。

【図6】表示回数領域を説明するための図である。

【図7】メインメニュー画面を示す説明図である。

【図8】商品画面の表示例を示す説明図である。

【図9】商品検索の場合のメニュー画面を示す説明図である。

【図10】商品検索の場合の大分類表示画面を示す説明図である。

【図11】商品検索の場合の結果の画面を示す説明図である。

【図12】商品検索の場合の結果の画面を示す説明図である。

【図13】条件検索の場合の表示画面の例を示す説明図である。

【図14】条件検索の場合の表示画面の例を示す説明図である。

【図15】購入処理のフローチャートである。

【図16】購入処理のフローチャートである。

【図17】購入処理のフローチャートである。

【図18】購入処理の間の画面表示例である。

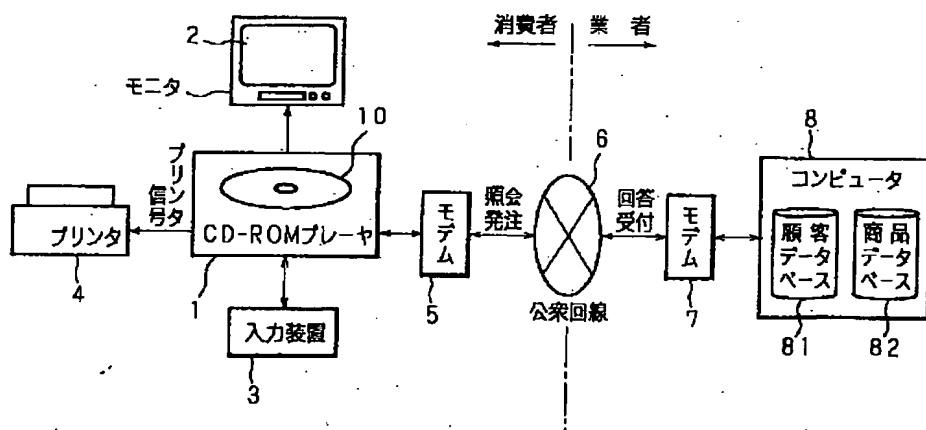
【図19】購入処理の間の画面表示例である。

【図20】購入処理の間の画面表示例である。

【符号の説明】

- 1 CD-ROMプレーヤ
- 2 モニタ
- 3 入力装置
- 4 プリンタ
- 5 モデム
- 10 CD-ROM
- 11 MPU
- 12 ROM
- 13 RAM
- 14 不揮発性メモリ
- 18 CD-ROM再生装置

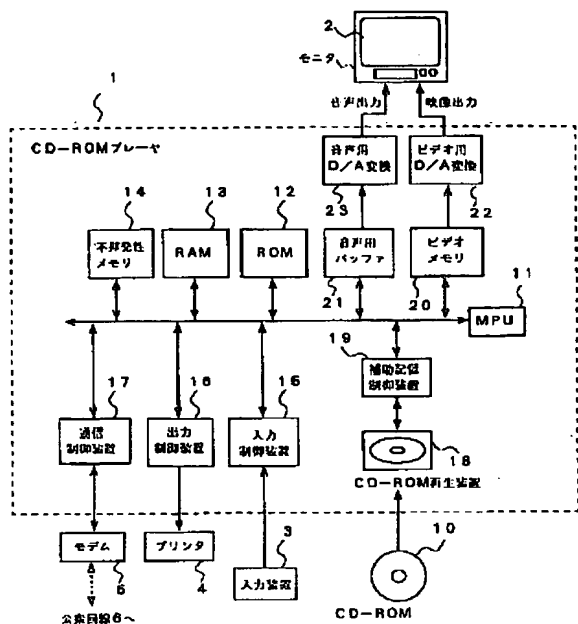
【図1】



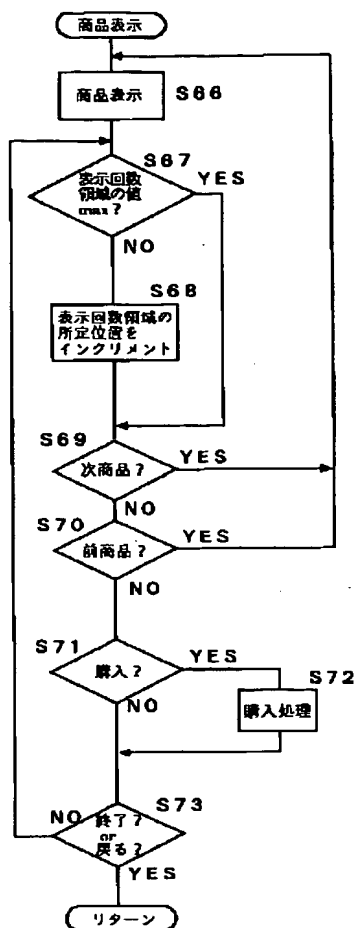
【図6】

アドレス	4ビット			
1	0	0	0	0
2	0	0	1	0
3	0	0	0	1
4	0	0	0	0
...	0	0	1	1
...	0	0	0	0

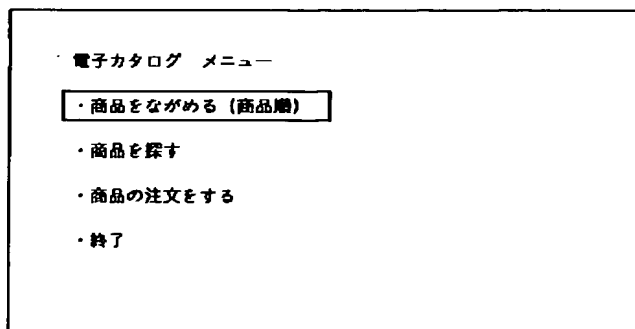
【図2】



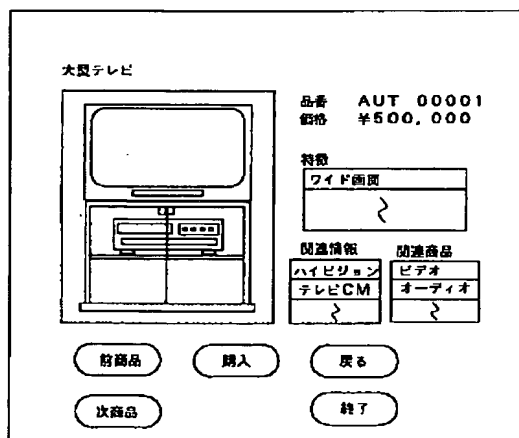
【図5】



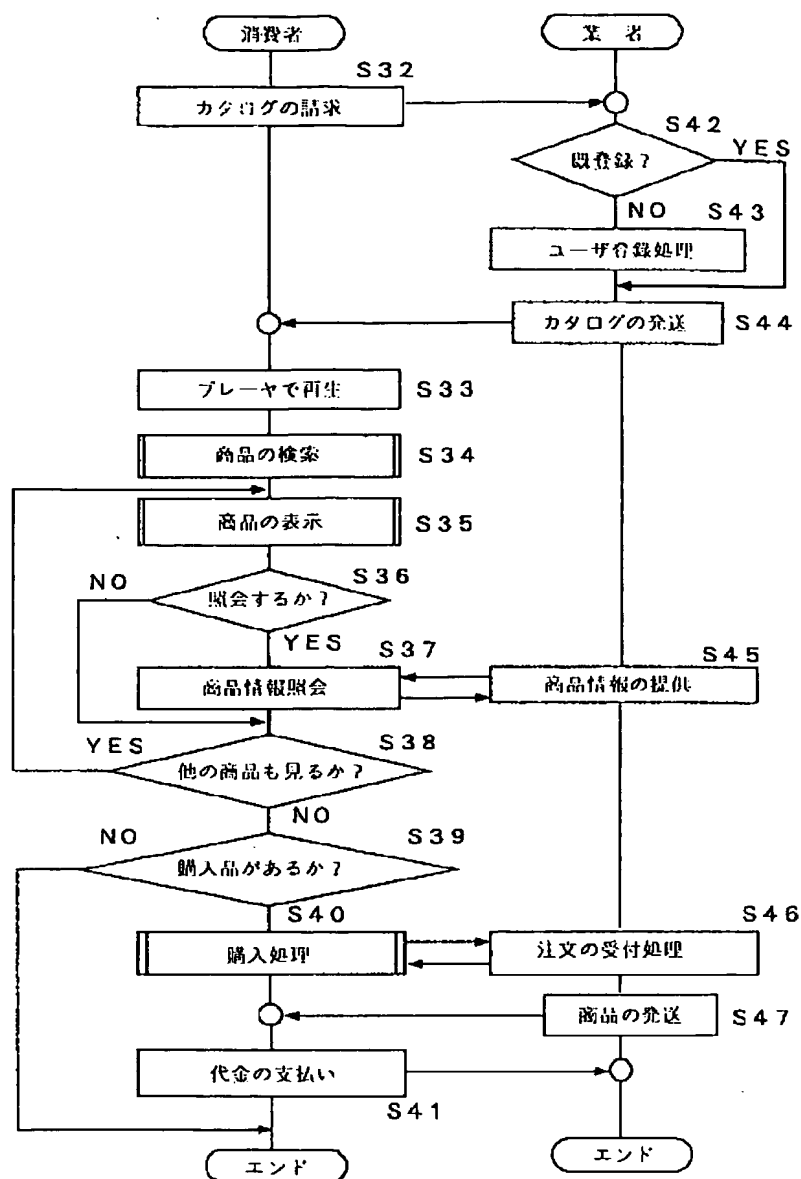
【図7】



【図8】



【図3】



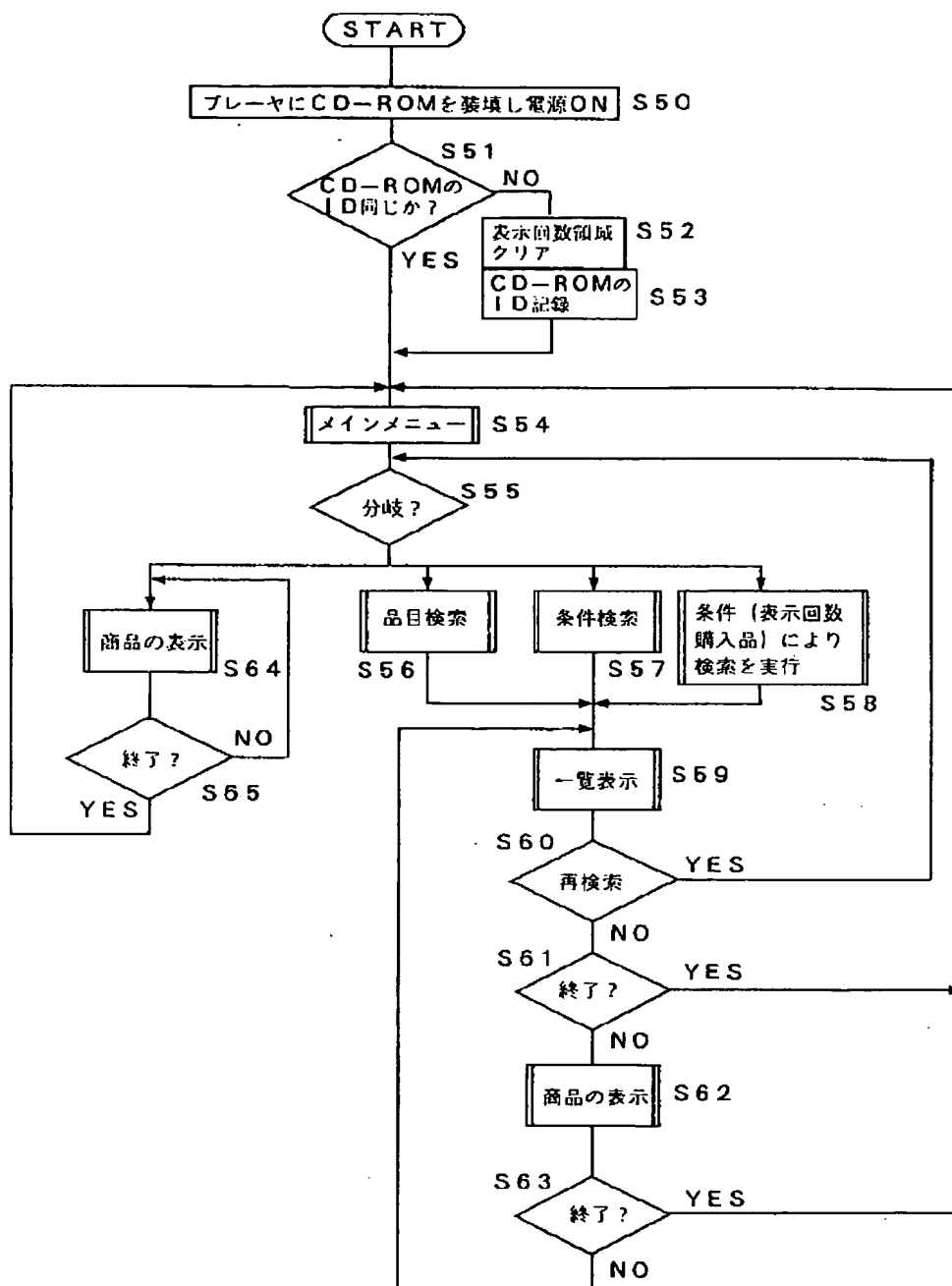
【図9】

商品を探す

・品目により探す

- ・条件に合う商品を探す
- ・購入予定の商品を見る
- ・まだ見ていない商品を見る
- ・メインメニューへ戻る

【図4】



【図10】

品目検索

電気製品	化粧品
日用雑貨	アクセサリ
男性衣料	文房具
女性衣料	台所用品

(選 択) (戻 る)

(a)




品目検索 電気製品

AV商品	調理器具
冷暖房器具	電話・FAX
照 明	洗たく、清掃用品

(表 示) (選 択) (戻 る)

(b)

【図12】

大型テレビ	小型テレビ	...
		
ビデオ		...
		
...		

(テキストモード) (表 示) (検 索) (終 了)

【図11】

商品番号	品名	価格
1	大型テレビ	¥500,000
2	小型テレビ	¥100,000
...
100	ビデオ	¥100,000
...

選択商品 15件

(画像モード) (表 示) (検 索) (終 了)

【図13】

条件項目の選択

品 目	品 名
価 格	商品コード
サイズ	色
...	...

(戻 る) (選 択)

(a)

条件の選択 (品・目)

電気製品	化粧品
日用雑貨	アクセサリ
...	...

(戻 る) (条件追加)

(b)

【图 14】

条件による商品検索

条件1. 品 目	電気製品
条件2. 価 格	¥10,000~¥100,000

条件削除 条件追加 検索開始 終 了

(a)

条件による商品検索

条件1. 品 目: 電気製品

条件2. 価 格: ¥10,000~¥100,000

検索件数: 15 件

表 示

条件削除 条件追加 検索開始 終 了

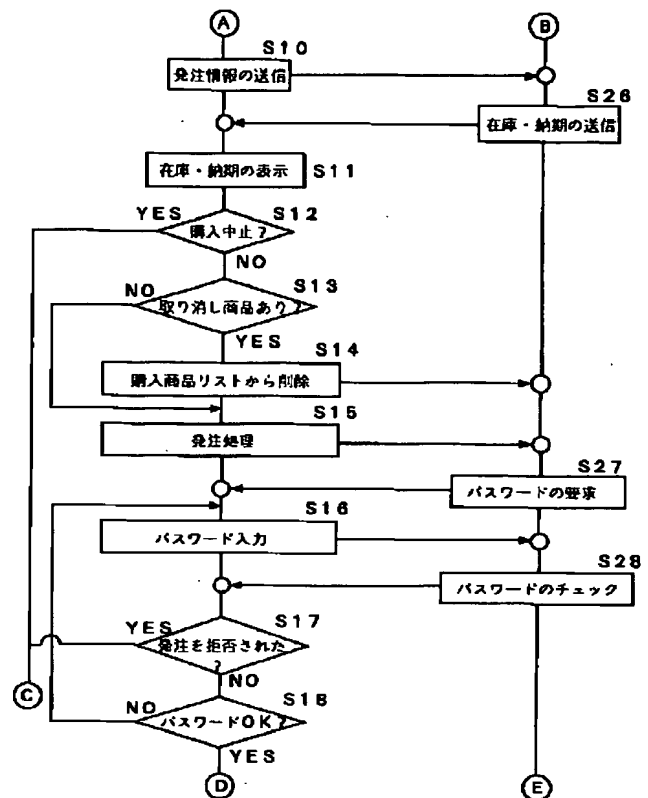
(b)

【図 18】

購入商品リスト			
商品番号	品名	個数	価格
1	大型テレビ	1	¥500,000
100	ビデオ	1	¥100,000
⋮	⋮		⋮
		小計	¥1,000,000
		消費税	¥30,000
		合計	¥1,030,000

表示
削除
購入中止
注文
プリント

【例 16】



【図 19】

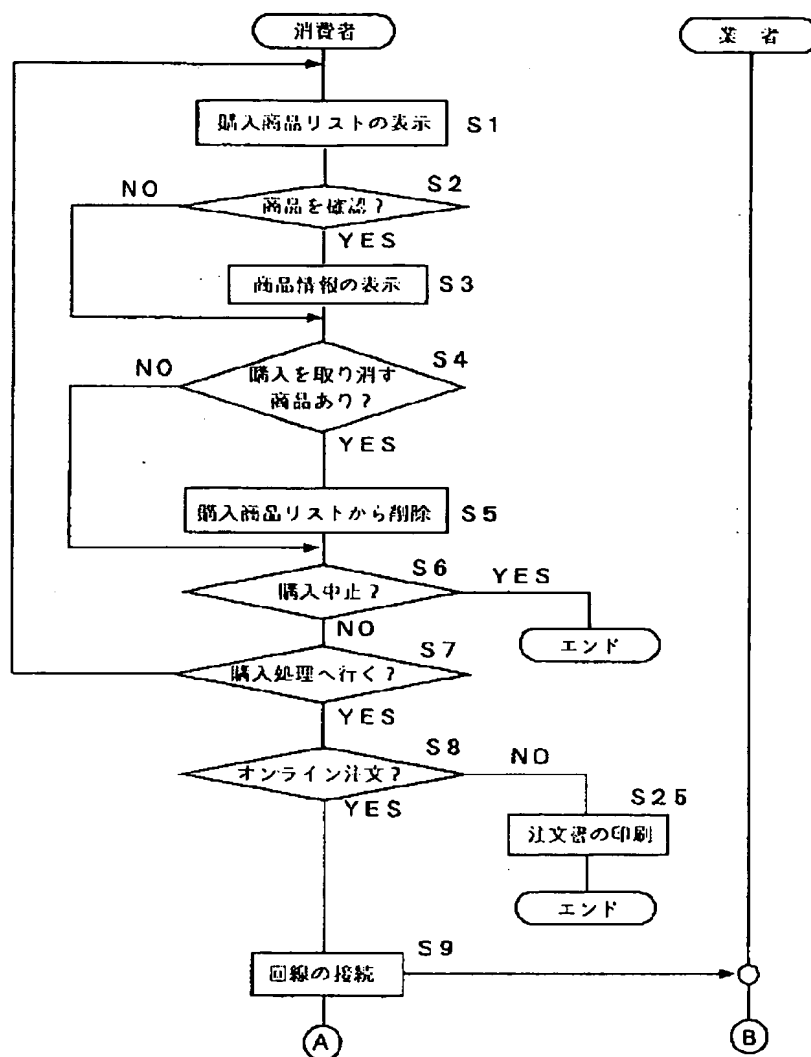
購入商品・在庫・納期の照会				
商品番号	品名	個数	価格	在庫 納期
1	大型テレビ	1	¥500,000	なし 1ヶ月
X100	ビデオ	1	(¥100,000)	売り切れ
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
小計			¥700,000	
消費税			¥21,000	
合計			¥921,000	

削除

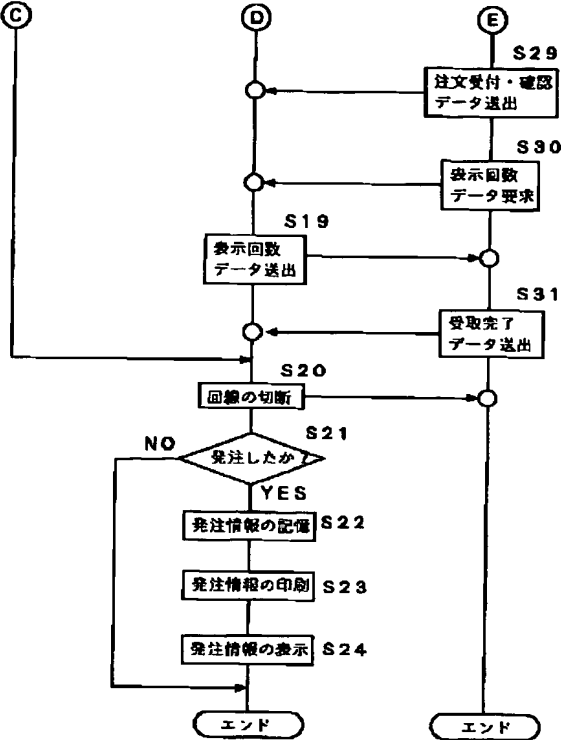
購入中止

注文

【図15】



【図17】



【図20】

